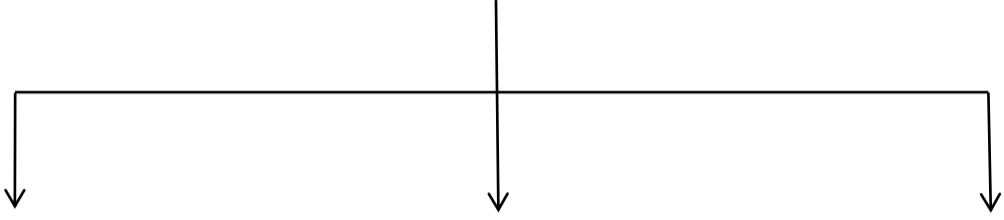


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	国立感染症研究所施設整備経費	事業開始年度	平成9年度	作成責任者		
担当部局庁	国立感染症研究所	担当課室	総務部会計課	課長 星野 真		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所において、老朽化が著しい建物及び機器を順次更新していくとともに、地球温暖化対策を推進するための設備機器の更新等を行うことを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	戸山庁舎、村山庁舎及びハンセン病研究センターの主な建物は、建築以来15年以上が経過し、設備機器の経年劣化が著しい。このため、耐用年数が過ぎた機器類及び老朽化が著しい機器を順次更新していく必要がある。併せて、地球温暖化対策を推進するための設備機器の更新を行う。					
実施状況	平成21年度の予算現額は感染研直轄分1,505,055千円、国交省支出委任分:2,182,259千円(うち繰越分473,528千円)である。 執行額は感染研直轄分923,208千円、国交省支出委任分:27,593千円(うち繰越分4,241千円)となり、新型インフルエンザの発生に伴い、施工方法、施工時期等計画の変更や中止が生じたため、感染研直轄分373,026千円、国交省支出委任分:2,147,882千円の繰越と感染研直轄分208,821千円、国交省支出委任分:7,589千円の不用が発生した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	6345	4580	3687	2765	12
	執行額	3423	3993	951		
	執行率	53.9%	87.2%	25.8%		
	総事業費(執行ベース)	3423	3993	951		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	雑工事を除き、全て一般競争入札により契約を行い、適正な執行に努めている。 平成21年度は新型インフルエンザ発生ともない、計画変更を行ったため、繰越を発生させている。				
	見直しの余地	引き続き、適正な執行を行う。 また、執行が年度後半に集中しているため、早期執行に努める。				
予算・監査・見率化	平成21年度は特殊事情により、計画の見直しを余儀なくされたため多額の不用が生じているが、今後、関係機関と連絡を密にとり、効率的な執行を行うこと。					
補記						

国立感染症研究所
951百万円
国立感染症研究所の施設整備



【一般競争・随意契約】

【一般競争・随意契約】

A. 国土交通省
28百万円
国立感染症研究所施設整備の
支出委任

B. 民間企業(5社)
16.70百万円
国立感染症研究所施設整備工
事に係る設計調査

C. 民間企業(30社)
906.51百万円
国立感染症研究所施設整備工
事の施工

【一般競争契約】

【一般競争契約】

D. 安井建築設計事務
所
26百万円

日立プラントテクノロジー
0.81百万円
工事の施工

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.国土交通省			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設施工旅費	工事打ち合わせ等の旅費	1			
雑役務費	(株)安井建築設計事務所に設計 施工監理を発注	26			
雑役務費	(株)日立プラントテクノロジーに工 事施工を発注	1			
計		28	計		0
B.(株)安井建築設計事務所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	電気設備省エネルギー化に関する調査設計	7			
雑役務費	空調機改修工事設計	1			
計		8	計		0
C.(株)協和エクシオ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	サーバー設備強化及び情報分析システム整備工事	366			
計		366			
D.(株)安井建築設計事務所			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	工事の設計施工管理	26			
計		26			